事業所名　：　グループホーム竹梅小路

１．理念・基本方針

運営理念	一人一人を大切に　和を大切に
運営方針	① ご利用者お一人お一人に寄り添い、その人らしい過ごし方で、日々、笑顔で暮らせる支援をします。 ② 職員一人一人が竹梅小路というチームの一員であることを自覚し、和を大切にお互いを尊重し、切磋琢磨することで職員の質の向上を目指します。 ③ 地域の方と積極的に関わるように企画を計画し、竹梅小路からどんどん地域に出ていく施設を目指します。

２．重点目標

重点目標	ご利用者お一人お一人の尊厳を大切にし、ご利用者のペースで生活する事が出来るように支援していきます。
年　度　目　標	
①	これまでの生活歴やご家族構成・既往歴など、細かい聞き取りを行い、職員一同が情報共有し、ケアに活かしていきます。
②	日々の体調管理に努め、細かい変化にも気づき、重症化しないように努めていきます。
③	定期的なカンファレスを行い、ご家族やご本人の意向をくみ取り、寄り添った介護に努めていきます。
中　長　期　目　標	
①	介護計画書に、ご家族やご本人の意向を盛り込み、楽しみを持って生活する事が出来るように支援していきます。

重点目標	身体機能の維持・向上に努め、グループホームでの生活を続けていく事が出来るように支援していきます。又、次期待機者を獲得し、空床日数を減らし稼働率の維持に努めていきます。
年　度　目　標	
①	ヒヤリハットや事故報告書の検証を行い、今後の事故防止に活かしていきます。

②	ご相談のあった方には、速やかに対処し、その人に適した施設紹介を行うなど、お申込み者の相談・支援に努めていきます。
③	ご利用者の機能低下防止のために、体操や歩行訓練など日常生活でのリハビリ訓練に努めていきます。
中　長　期　目　標	
①	ご利用者のＡＤＬの向上・維持が出来る様に、日々の生活の中で今出来る事を継続していけるように支援していきます。

３．地域福祉活動計画・行事計画

重点目標	竹梅小路の存在を認識して頂けるように、地域活動の参加や屋外行事に努めていきます。
年　度　目　標	
①	ご家族に送っているお手紙に、写真や作品などを同封し、施設内での活動内容の発信に努めていきます。
②	近くにある神社仏閣への散策など、感染予防に努めながら、屋外に出る機会を作っていきます。
③	ボランティアの受入れを積極的に行い、地域の方とのコミュニケーションを図って行きます。
中　長　期　目　標	
①	感染予防に努めながら、ご家族や地域の方が、気軽に立ち寄る事が出来る施設を目指していきます。

【行事予定】

月	行事名	内容	予算
4 月	お花見 運営推進会議	ドライブを兼ねて、花見見学を楽しんで頂く。 ご利用者、ご家族、地域の方に参加して頂き活動状況を報告、意見交換を行う	300 円
5 月	つつじ見学 避難訓練（火災、風水害）	散歩を兼ねて、季節の花を見て頂く。 防災訓練を行い、緊急時の対応を身につける。	300 円
6 月	あじさい・菖蒲見学 運営推進会議	散歩の中で、季節の花を見て頂く。 ご利用者、ご家族、地域の方に参加して頂き活動状況を報告、意見交換を行う	300 円

7 月	七夕祭り	七夕飾りを作り、七夕祭りの雰囲気を味わう	2,000 円
8 月	夕涼み会 運営推進会議	駐車場にて西条市の花火大会を見学し、夕涼みを楽しむ ご利用者、ご家族、地域の方に参加して頂き活動状況を報告、意見交換を行う	200 円
9 月	敬老会	ご家族にも参加して頂き、長寿のお祝いを行う。	1500 円
10 月	西条祭り見学 運営推進会議 防災の勉強会	苑内や西条高校前にて西条祭りを見学する。 ご利用者、ご家族、地域の方に参加して頂き活動状況を報告、意見交換を行う 特養大師苑と共に開催。地域の方に参加して頂き防災時の食事、対応について情報発信をおこなう。	0 円 800 円
11 月	紅葉狩り 避難訓練（火災、地震）	ドライブを兼ねて、季節感を実感して頂く。 ご利用者、ご家族、地域の方に参加をして頂く	300 円
12 月	クリスマス会、 手作りおやつ 運営推進会議	クリスマスケーキを準備し、ご家族にも協力をして頂き、楽しんで頂く。 団子作り等、食べやすい物を工夫して、職員と一緒に手作りを実感して頂く。 ご利用者、ご家族、地域の方に参加して頂き活動状況を報告、意見交換を行う	5,500 円 1500 円
1 月	初詣	施設近隣の神社を詣で、新年のお祝いをする。	90 円
2 月	節分 梅見学 運営推進会議	豆まきを行い、節分の雰囲気を楽しむ 梅の花のきれいな名所をまわり見学する。 ご利用者、ご家族、地域の方に参加して頂き活動状況を報告、意見交換を行う	0 円 500 円
3 月	ひなまつり	みんなでひな祭りをお祝いし、季節感を味わう	300 円

※お誕生日の方がいらっしゃる月については都度お誕生日会を行う
※随時、西条市図書館、福祉センター、子供の国の利用、他社会資源の利用

４．研修計画

重点目標	毎月内部研修を実施し、職員のスキルアップ努めて行きます。又、外部研修に参加する機会を持ち、施設内だけでなく、他の施設との情報の共有を図る事が出来るようにしていきます。
年　度　目　標	
①	外部研修に積極的に参加し、知り得た情報を他の職員に伝え、情報共有を図れるように努めていきます。
②	介護福祉士や介護支援専門員など、資格取得を推進していきます。
③	身体拘束適正化や虐待防止・感染症予防など、委員会を定期的に開催し、職員の意識を高めていきます。
中　長　期　目　標	
①	介護の専門職として、技能向上に努め、適切なケアが出来るようにしていきます。

【研修計画】

月	項目	内容	参加者
4月	感染症対策について（新型コロナ感染の見通し）	・新型コロナ感染防止対策の内容の検討とワクチン接種の予定	全職員
5月	認知症について（認知症の病気の理解とその対策）	・認知症と言われる病気の種類と進行について ・認知症の利用者に対する関わり方について	全職員
6月	身体拘束について（身体拘束の定義とリスクについて）	・身体拘束の定義の理解と陥りやすい事例の検討	全職員
7月	事故防止について（事故報告書の分析と緊急時の対応について）	・事故報告書とヒヤリハット報告書の分析と対応 ・緊急時の対応についての理解	全職員
8月	介護技術について（入浴時の対応や声かけ）	・認知症による介護拒否の事例と対策について	全職員
9月	防災について（防災 BCP の内容を理解する）	・防災 BCP の内容を理解し、役割分担に沿って、訓練を行う。 ・緊急時の対応を、実践方式で行う	全職員

10月	余暇活動について（レクレーションや行事活動）	・余暇活動の内容や今後の取り組みについて ・利用者の表情や行動についての理解	全職員
11月	感染症対策について（感染症BCPの内容を理解する）	・感染症 BCP の理解を深め、緊急時の対応についての具体策	全職員
12月	身体拘束について（現場の事例検討）	・陥りやすい身体拘束の事例とそれに対する対策についての意見交換	全職員
1月	ハラスメントについて（パワーハラスメントの理解）	・ハラスメントの理解と防止について ・事例を取り上げた対策案の検討	全職員
2月	介護技術について（排泄の自立支援の方法）	・パットの種類や選び方 ・清潔保持のための留意点	全職員
3月	介護計画の作成と評価について（計画書の作成の留意点と評価）	・計画書の必要性とそれに沿った記録や評価の仕方について	全職員